ド級編隊
エグゼロス
H×EROS
1
きただりょうま
JUMP COMICS SQ.

誰かがこう言った——
HEROはHとEROで出来ていると
第1話
現在 地球はかつてない危機に瀕している
しかしそんな絶望的な状況の中
その名の通りHとEROで悪と戦う5人のHEROが居た
その名は——

H×EROS
エグゼロス

第1話
光満ちるこのセカイで

どきゅうへんたい
ド級編隊

エグゼロス

HXEROS

ねぇ 知ってる？ れっくん
大人の手の握り方
ううん
それじゃあ ちょっと 手貸して
こうじゃ なくて…
こうするん だって
!
ニギッ
こうやって ホラ
さわ
さわ
指を絡ませ 合うのが——
さわっ

大人の恋人同士の手の握り方なんだって
ドキ
!?
わっ…わかったからっ!
止めてよもう…!
ぱっ
あははっ
何恥ずかしがってるのれっくん
ただの練習じゃん
練習って…どういう——

この日

俺は
生まれて
初めて

HEROに
なりたいと
思った——

あれから5年――
ねぇ知ってる？
こっちの地域でもついに例のアレが出たって話…
聞いた聞いた噂の宇宙人でしょ？
えっ怪人じゃないの!?
ネットのニュースだと全裸の変態ってなってるけど
あははっなにそれー

全部当たり
だったら面白いかもな
炎城烈人

うおっ このエロ本についてるアプリすげえっ！
伊達
鳥越
カメラ越しに写すと簡単にクラスメイトでコラが作れる！
って聞いといて無視かよ
烈人も見てみろよ
委員長が凄いことに……
!?
い…いいよ 俺は…！
んだよ… 折角 好きな娘でアイコラ作り放題なのに…
お前っていつもノリ悪いよな
で…でも こういうのは良くないんじゃないかな…
あー ヤダヤダ 男子って
昼間っから そんな話ばっか
気にしちゃダメだよ？ 委員長
ほんっとサイテー!…
ふるふる

ぱぁんっ
!?

いい加減にしなさいよあんた達

周りの娘達が嫌がってるのが分からない？

じしょっ

星乃雲母

下品な会話ならトイレでするのがお似合いよ

ふんっ
ぽすっ
さ…
流石〝鋼鉄の処女〟星乃雲母…
男子どころか男子の触った物すら素手では触らない超潔癖主義
烈人も折角の幼馴染があんなだと夢も希望もないな
ま…まぁな…
そのくせ見た目が良い所為で足元には男子の屍が無数に横たわっているという…

にしても変わったよねー 雲母
昔はむしろ男子と遊ぶ方が多かったのに
ま良かったんじゃない？
きっとスケベ過ぎる男子達に懲り懲りしたんでしょ
そう…星乃はある日を境に変わってしまった…
昔は もっと積極的というか…
帰りに一緒に寄り道したりして
二人っきりの時には よくからかわれたりもしたけど…
俺は そんな星乃が好きだったんだ
──
星乃

星乃
お前 今日は日直だったな
ちょっと このノート 職員室に運んでおいてくれ
わかりました
……
男子
女子
Notebook
note book

そんなに嫌なら手伝ってやろうか？
炎城…
どうせまた男子の物には触れたくないとか思ってんだろ？
………
好きにすれば？
……
くるっ
言っとくけど私の半径1m以内には絶対入らないでね
はいはい…
相変わらずだなぁ…

あのさ…周りのことはあんまり気にすんなよ

！

少し寂しいけどさ…

……何それ？

いくら変わったって星乃は星乃なんだから

私が無理して変わったみたいな言い方じゃない

い…いや…そんなつもりで言ったんじゃなくて…
それじゃあどういうつもり？
言っとくけど…私は昔と変わったつもりなんてないし…
へ…？
ちょっと幼馴染だからって知った様な口利かないで!!
私のことなんてなんにも知らないくせに…
そんな下らない事話す口実だったらもう手伝わなくていいから——
ずるっ
危なっ…

ごめん星乃っ
咄嗟に手が
出て…
今のは決して
わざとじゃ―
ぺたんっ
はっ
ほ…
星乃…
!?
だっ
ポロ…
や…
やっちまった…
さよなら
俺の初恋…
何してんだ
炎城

はぁぁ〜〜〜……
気にすんなって烈人
鋼鉄の処女に嫌われてない男子なんて居ないんだからさ
そうそう気晴らしにゲーセンでも寄ろうぜ
悪い…気持ちはありがたいけど
ちょっと今日も用事が出来るかもしれないから先に帰ってくれ
最近ノリ悪りーなー
また例の叔父さんの手伝いって奴？
まそんなトコ
なんだよ〝かも〟って
んじゃあまた明日

星乃が変わってしまった理由は
俺たち二人の秘密になっている
なんなのよもう…！
…はぁ…
はぁッ…
その理由とは──

や…やめようよ
こんなこと…

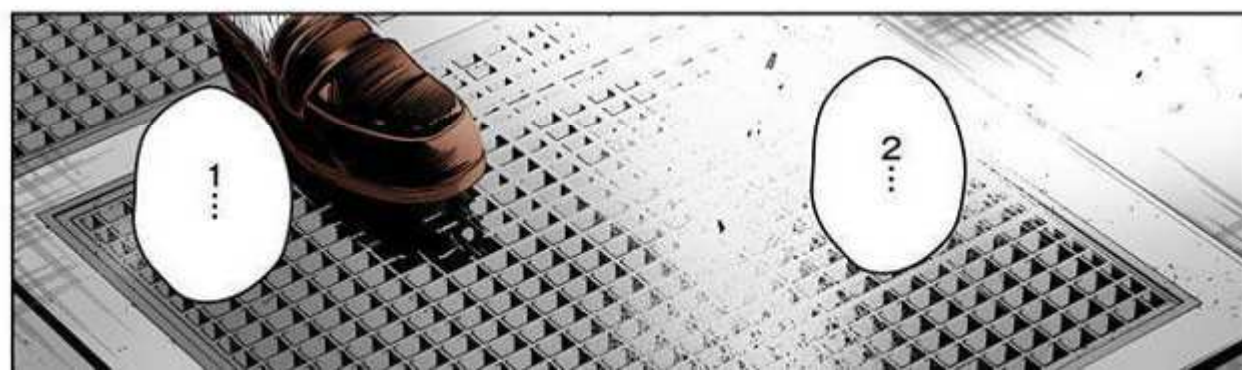
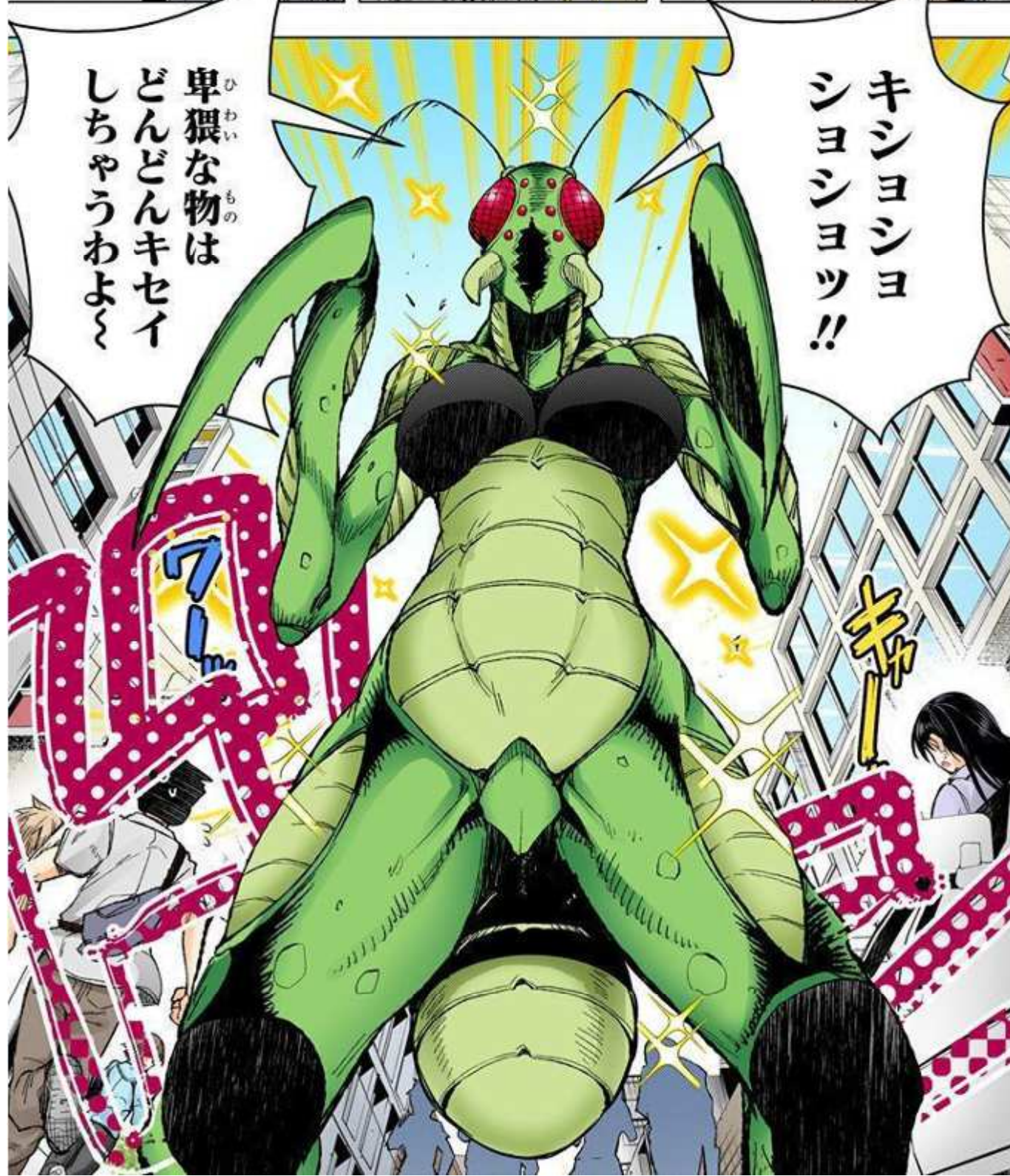
いいから黙って見てろって

あと5秒

4…

…3…

わッ!?
見え——
!?
パァァァッ

何か今…中が光ってたか…？
見えなかったか…？
ごしごし
う…うん…
キショショッ
悪い子見ぃ～つけた
!?
か…
怪人だ～～～ッ!!
ぴゅ～～～っ

グラビアが!?
俺の漫画も!
看板まで!!
キショショショショッ!!
卑猥な物はどんどんキセイしちゃうわよ～
キャー
ワー

NEWS LIVE
えー…番組の途中ですが
たった今入ってきたニュースです
NEWS LIVE
○○市に突如として怪人が現れました
5年ほど前から姿を見せ始めた怪人〝キセイ蟲〟に街は大混乱です
ここでスタジオに怪人専門家の博士太郎さんをお呼びしました
博士さん解説お願いします
えー…率直に申し上げますと
キセイ蟲というのは怪人ではありません
怪人専門家
博士太郎先生
彼らは数年前に地球を侵略しに来た宇宙人です

は？

彼らは人間がエロスを感じる物を排除したり
人のエロスの源…通称〝Hネルギー〟を吸い取ったりなど
あらゆる手段を使ってきます

このままではさらにどんどん少子化が進み…
やがて人類は緩やかに絶滅するでしょう…！
お…落ち着いて下さい博士…！

ともかく…Hネルギーを吸い取られた人間は生きる活力を失い非常に危険です
………
くれぐれもキセイ蟲には近寄らないで下さい

みんな〜 今日は私達のライブに来てくれてありがと〜
今日はめいっぱいサービスしちゃうからね〜！
いいゾ〜っ!!
応援してるよー！
うおおお〜ッみにゃり〜ん!!!
塾サボってよかったな
あぁ

ん？
みんなの声援のお陰でなんだかきぐるみさんも観に来てくれたみたい！
……
ヨロシクね～！

!?

はっ…!?

俺今年受験なのに何してんだろ…
会社行かなきゃ…
人はどこから来て どこへ行くのだろう…？
ぞろぞろ
あ…あれ!? みんなどうしちゃったのかな!?

ズズズッ
はうッ！

……
……
いい加減就活すっか
ひゅるるる～
キショショショショッ!!
所詮人間なんてエロスを奪ってしまえばこんな物よねぇ!!
キショ？

まだ一人残ってたみたいね…
そうやって・・・あの時と同じように…
今まで何人もの人間から感情を奪ってきたのか…
だけどこれだけは言わせてもらうぞキセイ蟲
もうこれ以上お前らの好きにはさせない…！

ザッ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
人間如きが面白いこと言うじゃない
あなたのHネルギーも吸い尽くしてあげようかしら？
あなたのような思春期の濃厚で芳醇なHネルギーは特に大好物でね…
そうか…
でもその前にまずこいつを喰らえ…
ガッ
星乃がああなった原因それは——

こいつら
キセイ蟲だ

…ば…
馬鹿な…
人間如きに
この私がっ…
フッ
…コイツは
一体…!?
そして俺は
キセイ蟲を
退治する
ふうっ
高校生兼
HEROだ

地球防衛隊
サイタマ支部

資料室

地球防衛隊
サイタマ支部
HERO課

いい加減どうにかしてくれよ…

仕方がないだろう？烈人くん

その装置…〝H×EROS〟は君の肉体のみを強化させるものなんだから

この人は地球防衛隊サイタマ支部HERO課 課長
それってそんなに恥ずかしがることかなぁ？
庵野丈
はい メンテ終わったよ烈人くん
むしろその格好も十分恥ずかしいと思うんだけど…
そして俺の叔父だ
ひと月前から俺を含め4人の高校生が
このH×EROSとかいう装置を使ってキセイ蟲退治を手伝わされている
それに…メンバーを増やすって話は どうなったんだよ…？
今も候補を探してる所なんだけど
なかなか君達のような素質のある人が居なくてね…

このエグゼロスは使用者のエロスの源〝Hネルギー〟を力に変換するんだから

烈人くんの様な一番多感な時期の少年少女が最も効力が高いんだよ

僕みたいなおっさんと違ってね

SW型人体強化装置
H×EROS

それに…

あの娘を変えてしまったキセイ蟲が許せないんだろ？

！

確かに…俺が
この手伝いを
しているのは
それが理由だ…

そんなことをしても
あの頃の星乃が
戻って来ないのは
わかってる…
…だけど…

俺は
決めたんだ
もう誰にも
こんな思いは
させないって…！

たとえあいつが
否定したと
しても…
俺にとっては
かけがえのない
初恋の思い出
なんだ…

やっぱり
明日ちゃんと
謝ろう…

翌日──

星乃

昨日は悪かった

星乃の意識から俺が完全に消されてる!?

キーンコーン カーンコーン

じゃーねー

昔 誰かが言っていた……

〝好き〟の対義語は〝嫌い〟ではなく〝無関心〟だと…

止まれ
…わ…わかった…！
返事をしなくてもいいし
許してくれなくてもいい…
ただ一言だけ聞いてくれ…
星乃が変わったかどうかなんて本当はどうでもいいんだ…
たとえ昔のことを思い出したくなかったとしても…
俺は…あの頃の星乃が——

キショショッ
見つけたわよ
人間…！
お前は
昨日の…！
へたっ

大丈夫だ星乃…

少し下がってろ…

来いキセイ蟲

もう星乃に手は出させないっ…！

ぐっ

ボ
スッ
べちーん
ぶッ!?
ズザザザ
炎城ーッ!?
そ…そうか…
昨日消費した分
Hネルギーが
足りないのか…!!
一旦どこかで
溜めないと…

昨日と同じパワーが出ないようね…
ミリ
ミリ
ミリッ
それなら女王様から頂いたこの新しい身体で
街中の人間のHネルギーを吸い尽くす所を指を咥えて見てるがいいわ…
手始めにまず…
後ろの雌のHネルギーを頂こうかしら
!?
ばすっ

ちょッ何よコレ…!?
逃げるぞ星乃…！
う…うん

…あれ…なんだろうこの感じ…
こんな状況だっていうのに…
なんだか凄く——

はぁっ…
はぁっ…
はぁ…
……炎城（えんじょう）…
…手（て）…
ごっ…ごめん
俺（おれ）また
──
っ!?
違（ちが）う…

今だけ許してあげるから…

も…もうちょっと握ってて…

ピシッ
ドキドキ
あぁ…
男の子の手って
本当は こんな感じ
だったんだ…
今まで
全然触れて
なかった分…
余計に
男子に対して敏感に
なっちゃってる…
だけど
素手と素手で
触り合うなんて…
裸で
抱き合ってるのと
ある意味
同じじゃない…
ギィィィィィッ
こんなの
我慢出来ない
──
閉じてた
心が
パァァァァ

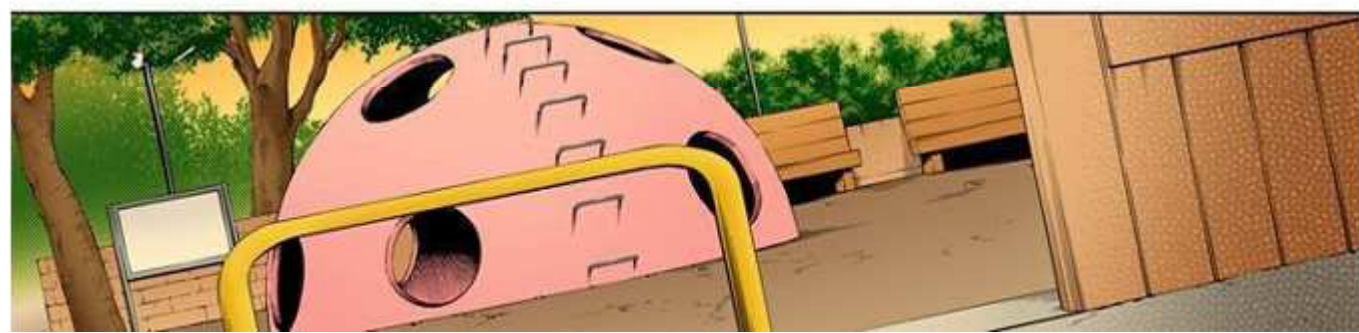
開いちゃうっ…!
アアアアッ

な…なんなのよこれ⁉
ァァァァ
俺も…こんなの見たことない…
きゃッ
星乃のHネルギー…⁉
まさかこれって…
見つけたわよ…！
ズドーン
⁉

さぁ…観念するのね人間…!!!

どどうするのよ コイツ…!?
理由は後で説明すっから
とりあえず一緒に思いっきり
ブチかますぞッ!!!

ズバァッ
す…
すげーよ星乃！
あんな大型のキセイ蟲を一撃なんて──
がしっ
あ
むにゅん

ヵァッ
!?
いや～～～～ッ
バチ～ン
ぶっ
どうするのよ この状況…!?
わ…悪かったよ 巻き込んで…
……だけど… お前が居てくれて助かったよ 星乃…
…あぁ… そっか…
こいつは私の知らない所で闘ってたのか…
あの日… 私達を襲った化物と——

大丈夫!? 星乃っ
今 アイツに何かされたみたいだったけど…
うん…平気…ちょっとビックリしただけ…
ば…馬鹿な…
これだけHネルギーを吸い取っても平然としているなんて…
!?
なんてドエロい人間なのだ…!
この量は常人の数倍…数十倍…いや それ以上…
一体 何を考えていればこれほどのエロスを感じられるというのだ…!?
この私がHネルギーを吸い尽くせないなんて…
――この人間…

キセイ不可能
ボムッ!!
ええ〜〜〜〜〜〜!?
……ほ……星乃……
ぜっ……
絶対違うんだからーっ!
!?
だーーっ
こうして私は自分の心に鍵をかけ……
ガチャッ
男子を拒絶するようになった……

だけど…
…もし…

またあの頃
みたいに
戻れるなら…

私も
手伝おっか
…？

れっくんのこと…
も…もし今日のことを誰にも言わないって約束してくれればだけど——
いや…っそれより星乃…
今れっくんって…
ギクッ
!?

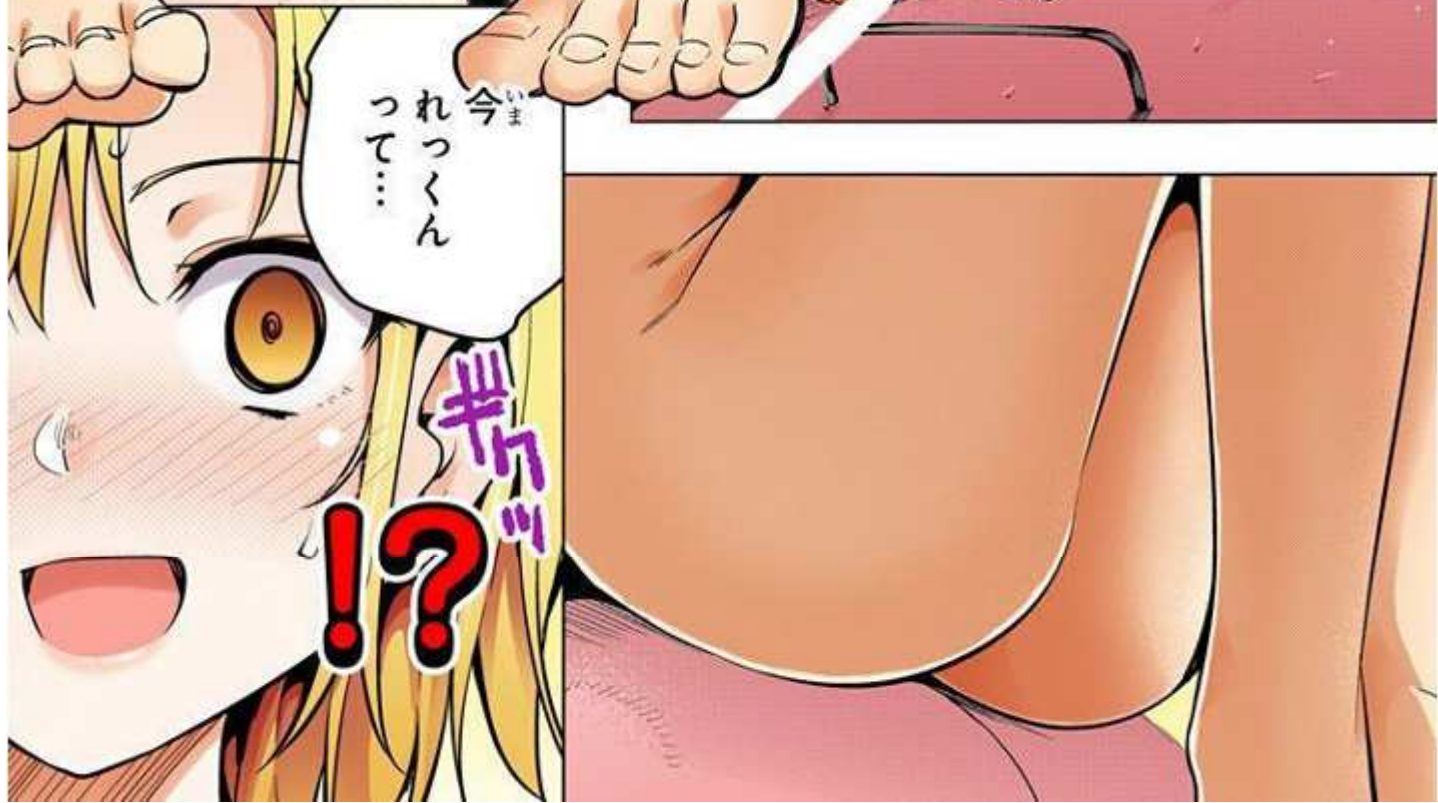
なっ…… 何でもない
ごめん 忘れて…
いや…今 確かに——
炎城炎城炎城炎城炎城炎城
…は… はい…
き… 聞き間違い よね…!?

ひゅんっ
ザザッ
何昼間の公園で全裸でイチャコラしてんねんっ!!!
バコッ
!?
お…お前らッ…!?

ったく…
大型キセイ蟲が出た思て人が折角駆けつけてやったのに…
ザザ

ふーん…このコが・・・イエロー？
イエローよりもトエローって感じの身体やな
よっ
な…なんなのこの人達…⁉
!?
ほれ
ばっ
しょ…初対面の人に失礼ですよ百花ちゃんっ…
ぽそっ
人が集まって来ん内にさっさと着いや
あ…ありがとう…

誰かが言った———

んでもってこっちが合鍵や
はい？
「はい？」やあらへんがな
エグゼロスに入ったら一緒に住むって聞いてないんか？
!?
ってことは今４人は…

一緒に住んでるけど　それがどうかしたんか？

ガチャーン

HEROはHとEROで出来ていると

ここサイタマには平和を守る

HでEROな5人のHERO達が居る…

炎城の馬鹿〜〜〜っ!!

彼らの名は

―

エグゼピンク
ももぞのももか
桃園百花
(77-54-79)
EROS
エグゼホワイト
しらゆきまいひめ
白雪舞姫
(92-62-90)

エグゼイエロー
星乃雲母
(88-60-82)
ド級編隊
HX
エグゼブルー
天空寺 宙
(86-52-78)
エグゼレッド
炎城烈人
(83-61-83)

どきゅうへんたい
ド級編隊

エグゼロス

HXEROS

第2話
結成、エグゼロス

ド級編隊
どきゅうへんたい

エグゼロス

HXEROS

しかしそんな
奴らと陰で闘う
HERO達も居る

H×EROS

彼らは文字通り
EROSを
Hネルギーに変え
日夜キセイ蟲と
闘っている——

や…やばいって星乃…！
こんな所で…ッ

れっくんが言ったんでしょ…？
パサッ
キセイ蟲を倒すには〝Hネルギー〟が必要だって…

それに勘違いしないでよね…？
別にこれはれっくんの為なんかじゃなくて…

世界の平和の為なんだから

ピピピピピ
ぱんっ
もぞっ
はーっ
はーっ
や…やっぱ夢か…！
！
……？
ばっ

なんだ…お前かルンバ
モフッ
コモンドール犬
ルンバルセーヌ三世
（略称：ルンバ）
ん？
何咥えてんだ…？
パ
こ…これは…！
ルンバッ
どたどたっ
逃げても無駄やで！

さっさとウチのパンツ返してもらうで――
……
バババ!!
ばしっ
ど…どういうつもりやねん烈人…
いや…これはルンバが…

男やったら獲るなら自分の手で獲りや！

怒るとこそこ!?

エグゼピンク
桃園百花

天空寺ッ…!?
烈人くん…
ムん…
エグゼブルー
天空寺 宙
なんで宙の部屋で寝てるの？
それはこっちの台詞だ…
また寝ぼけてこっちの部屋に入って来たんだろ…!?
お前の部屋は向かいだって何回言ったらわかるんだよっ！
2F
桃
炎城の部屋
天空寺の部屋

じ〜っ
……
しい
ほら…寝るなら自分の部屋で寝ような…？
？？？
はーっ…
朝から大変でしたね炎城さん…
ありがとう白雪…お前だけだよ…この家でまともな反応してくれるのは
コトッ
そんなこと無いですよ
皆良い娘達じゃないですか
エグゼホワイト
白雪舞姫

ほら
ルンバちゃんも
朝ごはんですよー
ポロッ
あら
変な所に…
モフ～
ぱっ
!?
ちょ…ッ
ルンバちゃー
そこは駄目
ですよ…！
もぞ
もぞ
モブッ
やッ…
あっあっ…

あ〜〜〜〜〜っ!

ゴホッ
ゴホッ

…はッ!?

おっ…

お見苦しい所をお見せしました…

だ…大丈夫何も見てないから…!

ヒーローはHとEROで出来ていると

行ってきます

昔誰かが言っていた
——

キャアアアッ!!

何だこの短い丈はっ…！
キセイしてやる！
い〜や〜〜〜ッ
キショショッ
これで良し
こんなのヤダ〜〜ッ！
ぱっ
キショ？
そこまでだキセイ蟲

あ…
ありがとう
ございます…
って
あれ…？

俺の名前は
炎城烈人

高校生兼
HEROだ

このSW型
人体強化装置
H×EROSで
人類からエロスを奪い
滅ぼそうとする
キセイ蟲と
日夜闘っている

なんだ今の…？

烈人か

おいっす

また鋼鉄の処女だよ

ふんっ

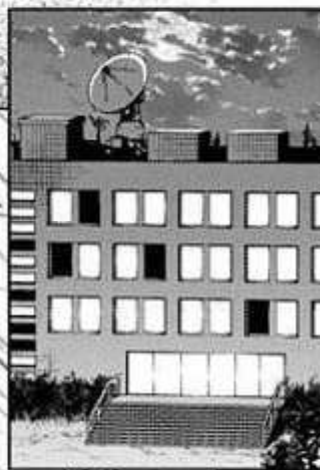
一体どんな断り方したんだか…

他のクラスの奴にしつこく連絡先を訊かれてるかと思ったら あの有様さ

へ…へぇ…

鋼鉄の処女
星乃雲母

!
えっ…炎城!?
おっす…
びくっ
……
そ…それじゃあ私はこの辺で…
この辺でって…それ掃除用具入れ…
ガチャ
キャーッ
なんかあったのか烈人
別に…

言える訳がない…
それが俺の初恋相手
星乃雲母と昨日交わした約束なんだから——
実は彼女は——
いやー 新しいメンバーが見つかってよかったよ
これでエグゼロス
本格始動だね
なんなのこの人…
後で説明するから

軽いノリで
炎城を手伝うなんて
言っちゃったけど…
なんなの
この人達
…!?
あの
質問なん
ですけど
チームだからって
なんで一緒に住む
必要があるん
ですか…!?
そりゃあ
HEROに緊急
出動は付き物だし
敵を倒すには
チームワークが
大切だからね
だから
って…!
ドキ
ドキ

まぁまぁ
！
星乃雲母言うたっけ？
きららです…！
ぱしっ
気安く触らないでっ……
まぁまぁ そんなこと言わずに似た者同士仲良くしようや
私は全くそうは思わないですけど…！
いやいや 君達は同じ素質を持ってるんだから そうとも言えないぞ？
!?
いや…叔父さん その話は良いんじゃないかな…!?
なんなんですか その素質っていうのは…!?
ん？

EROS（エロス）を感（かん）じる能力（のうりょく）

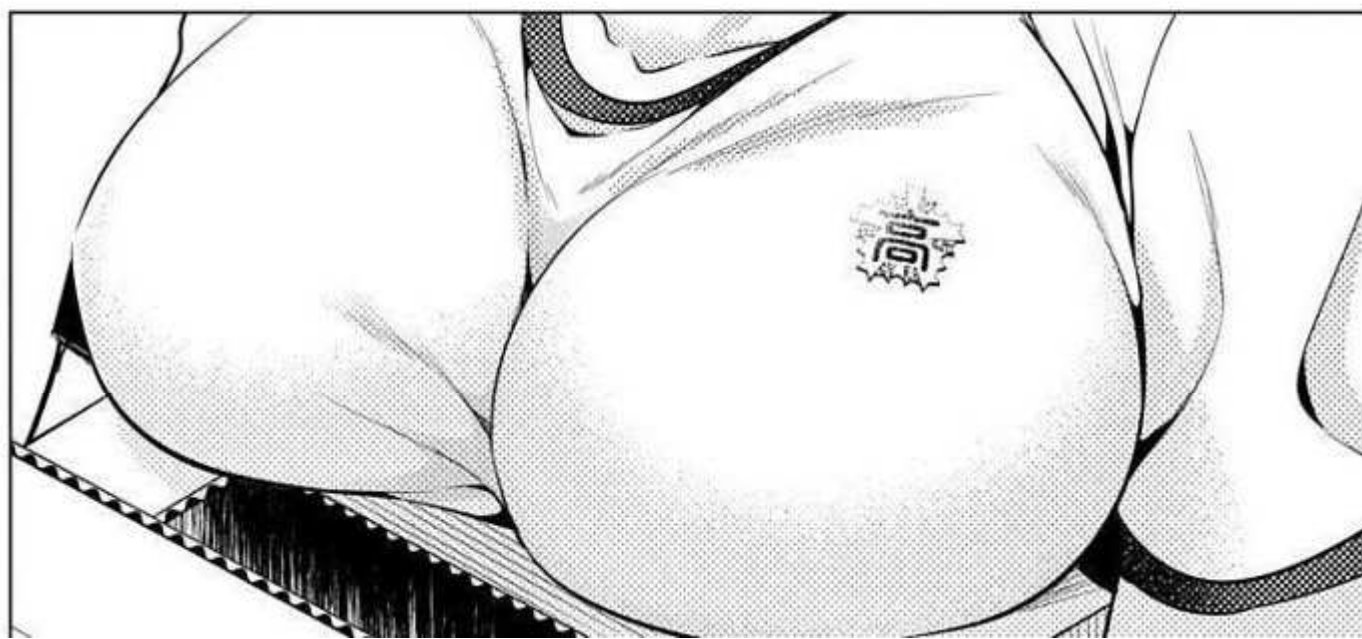
帰ります
そんな戯言に付き合ってられるほど暇じゃないので…
バタンッ
何怒ってるんやあいつ…
あ…ちょっと…!
うーんまいったな…
昨日の烈人くんの話が本当なら彼女は相当な素質の持ち主ってことになるんだけど…

烈人くん
彼女を説得出来ないかな？
いやいや…無理だって…！
見ただろ？星乃のあの反応！
ウチからも頼む！
なんとしてもウチらにはうんもが必要なんや…！
桃園…
HEROと言えばやっぱ5人組やろ？
あそういう理由…？

キーンコーン
カーンコーン
はー…
んなこと言われてもなぁ…

確かにメンバー集めも大事だけど…
あの日のことは星乃にとってトラウマに違いないんだよな…

仕方ない…

らくちん
星乃ちょっといいか…？
炎城…
な…何の用…？昨日のことは誰にも言ってないでしょうね…!?
わかってるよ…
だからわざわざ掃除の時間を見計らったんだろ？
じゃあまさか脅しに来たとか…!?
な訳ねーだろ…

本当は説得して来いって言われたんだけど…
よく考えてみればお前にトラウマの原因と闘わすなんて酷な話だよな
あ…当たり前でしょ…！
大体アンタの方こそ…
なんでそうまでしてあんなのと闘ってるのよ…？
……時々思うんだ…
あの日キセイ蟲に出会わなければ俺達の関係は変わってたのかもって…
俺達以外にもキセイ蟲の所為で人間関係を壊された人達は大勢居る
どんな理由があろうと
人を想う気持ちを奪うなんて許せないだろ？

叔父さんは星乃の素質を勿体ながるかもしれないけど
適当に誤魔化しておくから安心してくれ
……
……炎城…
だからソレは勘違いだって…！
わかってるよ…
それじゃ邪魔して悪かったな
何よ…
皆して私をエロ呼ばわりして…！
た…確かに昔は少し…
心当たりが無い訳でもないけど…

人の心臓って

一生で30億回も脈打つんだって

ふーん

それじゃあ試しにさ

どっちの心臓が速いか比べてみない？
スタッ
！
…ふ…面白い…
やるからには負けねーぞ！
言ったなー
それじゃあこうしてお互い胸に手を当てて…
ぴと
!?

いやっ…！それは流石に無理と言うか無茶と言うか…
ぱっ
もう…仕方ないなぁ…
それじゃあこうすれば
聞き比べやすい？
!?
た…確かにそうだけど…
こんな密着されたら心臓が――

トクン
…あれ…
この音…
トクン
星乃の
心臓も…
トクン
トクン
凄く速く
なってるような…
あははっ
今回は
引き分け
だね…
う…うん…

てっ
いつまで寝てんだよ烈人
あれ…星乃は…?
キョロキョロ

は?知らねーけど…
もうとっくに下校時間だぞ?

そう…私は変わったのよ…
ませてたあの頃とは違うんだから…！
か…怪人だ〜〜〜ッ！
キャー
!?
……怪人…？
…ま…まさか昨日のアレが…
学校にも出たっていうの…!?

キショショッ
ここが学校と
言う所か…

若い人間
だらけで
丁度いい

昼間 私の妹を
可愛がってくれた
奴が出てくるまで
遊んでいようかしら

想像の中で その女に
如何わしいことを
していたのが
手に取るように
理解るわ
うわああああああっ

…でも…
あの男子…
想像の中で私に
い…如何わしい
ことをしたって…

そんなの
自業自得
じゃー

どんな理由が
あろうと

人を想う気持ちを
奪うなんて
許せないだろ？

…そう…
だよね…

いくら
自業自得
だからって…

〝好き〟って気持ちを
キセイ蟲が奪って
いい訳が無い

Hネルギーが吸いたいのなら…
まずは私からにしなさい…！
大丈夫…あの時だってなんとかなったんだから…！
あら…エグゼロスより先に一般人が歯向かって来るのは想定外ね…
ヒイイッ
それにしてもアナタ
そんなに震えるくらい怖いのなら楯突かなければいいのに
!?

あ…れ…？
なんで私…こんなに震えて…
それじゃあお望み通り…
ズイーッ
あなたのHネルギーを頂こうかしら…
…や…
やっぱりこんなの無理…ッ！
言ったろキセイ蟲もう星乃に手は
タッ

出させないって

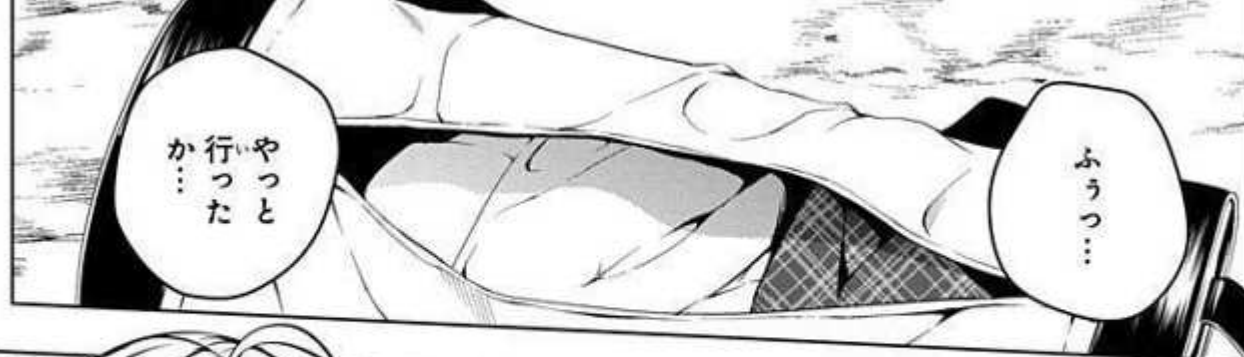
え…炎城…
って星乃なんでお前の服まで…！
あんたがやったんでしょ!?
悪い…つい力みすぎて…
どうすんのよコレ!?
とにかくこっから何か羽織って——

警備員さん早くっ…
こっちに怪人が…！
!?
隠れるぞ星乃っ！
だけどどこに…ッ

どこかに隠(かく)れてるのかも…
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ

えっ…
…え…!?
シッ
静かに
…!
絶対に音を立てるなよ…?
そんなこと言われても…
こんなに裸で密着してると…
ドクンッ
ダメ…っ
心臓が高鳴って…
ドクン
こんなの絶対…

炎城に聞こえちゃってる…！

ふぅっ…
やっと行ったか…
それにしても星乃…
あんな事するなんてお前…
無茶しすぎだぞ…？
わかってるわよ…
だけど身体が勝手に動いちゃったんだからしょうがないでしょ…
…まだ少しドキドキしてる…
いったい何考えてんのよ私…！
ドキドキ
だけど…私だって変わりたくて変わった訳じゃないのに…

私にあんな素質があるなんてホントは認めたくないけど…昔の私達みたいに一緒に居られるなら──
仕方ないわね…
そんなに私が必要ならなってあげる
その…〝エグゼロス〟って奴に

な…なんで
急に…!?
すくっ
なんで
って…
そりゃあ私だって
キセイ蟲は
許せないし
ただし…
私でHネルギーを
溜めるのは禁止
だからね…!
もちろん
他の娘
とも!
ぜ…善処
する…!
だけど…
も…もし…
…万が一…
どうしても
って状況に
陥ったら…
その時は

少しだったら我慢してあげても——

たらーっ

いやあああああ
あああああっ!!!

あと…最後になんて言いかけたんだ…?

ぜ〜ったい言い直さないからッッッ!!!

ひゅるるーっ

な…なぁ…今あの男子と何の話してたんだ？
さあね
そんなことは良いから早く行くわよ
行くってどこに？
あんた達ん家

地球防衛隊
サイタマ支
宿舎
という訳で
これからよろしくお願いします
いやー良かった良かった
心配してたんやでー
所詮類は友を呼ぶだったね
そういうこと言わないの宙ちゃん…っ
とりあえずここの案内はウチらがするから
男子は大人しく部屋に行っててや
えっちょ…
はいはい…

あれ…?
ってことは俺…
今日から好きな人と一緒に住むってことか…!?
カアアアアーッ
緊急警報発令
ビーーッ
!?
緊急警報発令
ビーーッ
現在 市街に大型のキセイ蟲が出現
隊員は直ちに出動してください

ぱかっ
えっ？
えええぇ〜〜っ!?
ザザ
ザザ
ザザ
ザザ
ザザ
ザザ

…お…
お前ら…
なんで
全員裸で…
いやぁ〜
今日から折角
仲間になるん
やから
まずは風呂で
スキンシップ
取ろ思て…
や…
…や…

この後・・・
エグゼロス
結成初日の
キセイ蟲退治は

異例の早さで
終了したという

Extra Gallery

番外ギャラリー

https://dokyuhentai.co.jp
exeros
第3話
桃の園、百の花
01234

立入禁止
パタパタ
すいーっ
だっ

待てコラ
キセイ蟲ッ！
最近の〝連続
勝負下着盗難事件〟は
やっぱりお前らの
仕業だったんだな！
キショショッ
（しつこいわね
人間）
キショオッ！
（これでも喰らい
なさいっ）
ギャッ
!?
グシュンッ！
なんだ
これ…!?
グシュンッ
いっ…
行ったぞ
桃園ッ…！
くしゅん

もう逃がさへんで…
ザッ
女の子の大事な下着を盗むなんて許さへんっ！
ドーン
!?
一撃脳殺
ガッ

乱れ牡丹（みだれぼたん）

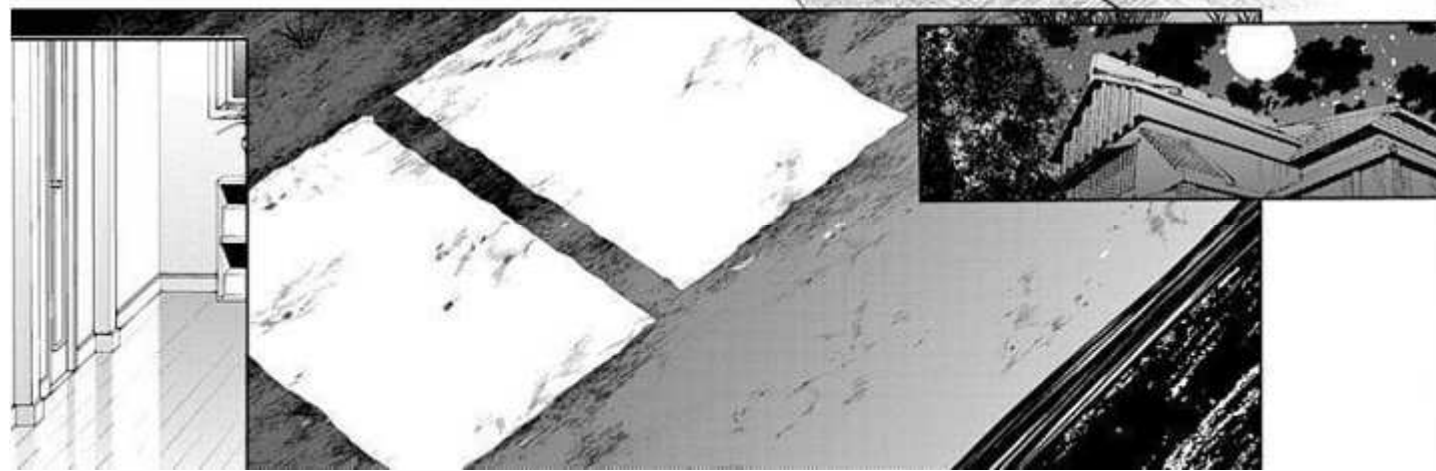
ガッ
！
炎城達…
そわ
そわ
もう終わったかな…
留守番
べしゃっ
!?
ボロ…
キショ…（クソ…）
へ…？

トドメやうんもっ！
そいつは文字通りもう蟲の息や
後は任せたで！
はっくしゅんっ!!
わかった…！
この間と同じようにやればいいだけ…
ぐっ
…だ…大丈夫…落ち着け私…
やぁあっ！

ペチッ
ひゃあっ ッ!
すっぽーん
あれ?

キショショショッ!!
(油断したわね人間!!)
ググラッ!!!
あっちゃ――…
へなへなっ

はぁ〜っ
そんなに落ち込まないで下さい星乃さん
初めは往々にして上手くいかないものですから…
コト
そ…そう…？
でもこれで3回目だよね
あの日の活躍はどこへ行ったのやら
ギクッ
2話参照

部屋用意してくれたのはいいいんだけど…
何勝手に入ってるのよ…！
……
たまに仕事の後はこうやって反省会兼女子会やってるんです
と…とにかく星乃さんも焦らずゆっくりやっていきましょう
あーもーまどろっこしいっ！
！

オイコラ うんもッ！
ムニッ
自分 毎日 ちゃんと 溜めとんのか!?
だからきらら だっての…
溜めるって …何を…？
Hネルギーに 決まっとるやろ！
まさか… あれから 烈人と何にも してないんか？
ドキッ
なっ 何 言ってんの 当たり前 でしょ…！
アッカーン!!

HEROになったからには毎日EROいこと考えなアカンやろ!
ばあん
…………
…………
ええ〜〜〜……
しゃーない…
ウチがうんもでも楽にHネルギーを溜められる取っておきの方法を教えたる
ごそ
ごそ
…?
!
それって……

ちなみにちゃんとR-16やから心配いらんで!

そういう問題じゃないから!

だ…男子じゃあるまいし見る訳ないでしょ…!?

女子がそんなことするなんて恥知らずもいいとこよ…

……今何つった…?

すっ

キャ――ッ
ごめんなさい星乃さんっ 百花ちゃん自分より胸がある人には容赦なくって
なんやと舞姫！
この乳か!? この乳が言ったんか!?
ガッ
そりゃあ自分からすればウチらのしてることはアホらしいかもしれん…
せやけどな
皆信念持ってHEROやってんねん！
それを恥だなんて気安く言わんといてや！

ズビシッ

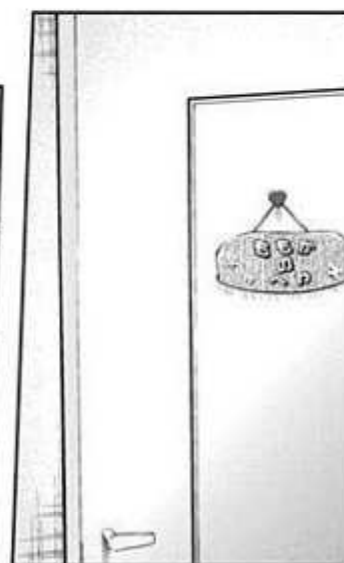
ぶっ

お邪魔しました

きっ…気にしないでね星乃さんっ

ずる

ずる

……

……せやけど
あんなに
ムキになって
しもたのは
姉ちゃんに
似てるからかも
しれへんな…
今 人気上昇中の
スーパーモデル
桃園園香は
ウチの姉や
まーた表紙に
なっとる…
ウチがテストで
満点を取れば
全教科満点を取り
ウチが陸上で
自己新を出したと
思えば 大学の陸上
推薦を決めてくる
挙句の果てに
ウチが好きに
なった男子は全員
姉ちゃんのことを
好きになってまう
そんな
人やった

特に身体に関しては
誰やERO いこと考えると胸が大きなるって言ったんは…
まるで姉ちゃんと正反対や
ん？
桃園香が教える豊胸テクニック♥
…こ…これは…
って
♥カレといっしょに♥カレいにバストアップ！
②
①
③
⑤
舐めとんのか〜〜ッ!!!

続いてはマル秘美容特集
なんと牛乳風呂にバストアップ効果が!?
自宅で出来る簡単豊胸術をご紹介
バスルームでバストアップ
肌から直接タンパク質を摂取することによって乳腺を刺激し——
これや!!
翌日——
カポーン
ふっふっふ…
ちょうど今日ウチの学校は開校記念日
絶好の豊胸日和やな♪

それじゃあ
早速…
キュポンッ
ん
冷たっ
せやけど
これは少し…
おもろいかも…♥
ヒタッ♥
ヒタッ!♥
トプッ♥
※入浴用の牛乳を使用しています
そんで
えくっと
…
まずは円を
描くように
マッサージと
—

ただいま
ったく 桃園の奴… また脱ぎ散らかして…
ガチャ
今日は散々走ったし
今の内にさっさと風呂入るか
ガラ

桃園ッ!?
っていうか牛乳臭っ!
入ってるなら返事くらい—
って大丈夫か…?
なんや烈人か…
ぐったり

……
ブクブク
ゴハッ…
おいおい本当に大丈夫か!?
ザバッ
頼む烈人…引っ張り上げてくれへん…？
アカン…のぼせて力が入らへん…
ったく…
ほら…目瞑ってるから
上がるの手伝ってやる…
おおきに…

ぎゅっ
あんま変な声出すなって…
し…しゃあないやん…
ビクッ
んっ
お…おい…
あ この感じ…
さっき読んだ彼氏に触ってもらう感覚って
きっとこんな感じなんやろか…
いくぞっ
せーのっ!
あかん…朦朧として変なことばっか考えてまう…

ガッ
シャワァァァァァァァァ
はぁ…
はぁっ…
……も……桃園……?
…なぁ烈人…
胸が大きい娘が好きなん…?
やっぱ自分も…
………
へ…?
はっ!?
っ——

つい口走ってもうた〜〜〜〜っ!!
ちゃっ…ちゃうねん烈人!
風呂場で牛乳飲もうとしたらのぼせてこぼしてもうただけで…
牛乳風呂でマッサージしたら豊胸効果があるって番組を見た訳でも
ウチが貧乳にコンプレックスがある訳でもあらへんからっ……!
って何言ってるんやウチは——!

!
コロッ…
なるほど
そういう
ことか…
ほっ

あのな
桃園…
はい
いっ!?
俺は別に桃園が
どう風呂に
入ろうが自由
だと思うし
今日のことは
誰にも
話さないから
安心してくれ…
それに——

風呂場で飲む牛乳は嫌いじゃないぞ
俺も
…気ィ遣ってくれるのは嬉しいんやけどな烈人…
？
H×EROSめっちゃ反応しとるで？
!?
ギン
ギン

あれっ…ななんでだろ!? 故障かな!?
ガラァッ
とりあえず今水持ってきてやるから安静にしてろよっ
ぴくっ
くいっ
…せや… EROSの素質は乳だけで決まる訳やあらへん…
そんなの…あの日から分かってたことやん…
1か月前──
はくっ 雨だる…
桃園くんだね?
※桃園百花

僕は地球防衛隊の庵野丈
君をスカウトしに来た
何やねんコイツ…
けったいな格好しよって
何か姉ちゃんと間違うてへんか？
ウチは平凡な百花才能ある姉の方が園香や
よう間違えられるねん
いや…僕は君に会いに来たんだよ桃園百花くん
君の力が必要なんだ
自覚がないかもしれないが君はお姉さんよりも遥かにHEROの才能がある

ただいま

あれ…？なんか牛乳の香りが…

星乃・・きらら！

！

つやつや

確かにウチは
自分ほど
スタイルは
良くあらへん…
せやけど
ウチらは
HEROや
EROSに
関してだけは絶対
負けへんからな！
それだけ
や！
う…うん…
……？
くるっ
ちなみに
スタイルの方も
諦めた訳や
あらへんからな！
翌日──
先日この番組で
放送した
牛乳風呂による
バストアップ術
ですが
完全なデマ
であることが
発覚しました
内容に誤りが
あったことを
深くお詫び
申し上げます
ガーン
なんやて
!?

第4話
バタフライ・エフェクト

せやけど皆信念持ってHEROやってんねん！
それを恥だなんて気安く言わんといてや！
まぁ確かに…ちょっと私も言い過ぎたかもしれないけど…
ごろんっ
何よ…
まるで私がおかしいみたいじゃない…

これ
！
百花ちゃんは口下手だから ああいう言い方しか出来なかったけど…
宙達もあなたには期待してるから
バタン
ガバッ
ガーーッ
ゴローーッ
そーっ

もしもし
お母さん

やっほー
雲母

どう？
新生活は上手く
やれてる？

パキンッ

雲母の母
星乃麻衣香

昔はもっと素直だったのに
小5の時くらいかなー雲母が変わったの
ま深くは追求しないけどさ
………
でもそんな雲母がまさか人助けの為に住み込みでボランティアとはねー
で何に悩んでる訳？
いいよ…大したことじゃないから
ポスッ
なるほど大したことなのね
あもしかしてれっくんのことについてだったりして
!?
あーもうめんどくさ！

な…なんでそこで炎城が出てくるのよ…！

そりゃあ炎城さんから聞いたのよ

れっくんもおんなじボランティアってね

主婦のネットワークを舐めちゃ困るわ

…だけど…それなら安心ね…

！

だってアナタれっくんの前だと特に素っ気ないでしょ？

それってきっと

アナタなりの信頼の裏返しなのかもね

そっ…それじゃあ
明日も早いから
もう切るねッ
おやすみっ！
ガチャッ
はいはい
おやすみ
雲母
そういえば
言われるまで
全然気付か
なかった…
キセイ蟲に
襲われた
あの日から
そんな癖が
付いてた
なんて…
ドキ
ドキ

それじゃあ…私が今Hな物が苦手なのって…
これはHネルギーを溜めるビデオ
通称"HV"や
モヤモヤモヤモヤ
ぷしゅーっ
ふわ～っ
やっぱ無理～ッ!

翌日——
チラッ

女子更衣室
あれ・・・
あれあれっ!?
どうしたの？夕奈
私の下着が無い・・・
えぇッ!?
ギャギャ
それヤバくない!?
……
ちゃんと穿いてきたんだよね…？

もしかして最近
噂になってる
下着盗難事件
かも…!?
!
連続下着
盗難事件…
どこかで
聞いたような
気が…
どうしよう
……
今日 先輩と
デートするから
気合い入れて
来たのにくっ…
…いやいや…
そんなはず
ない…
そんな偶然
ある訳…
あった
──っ!!

あっ

ジャリッ

待てっ!

ちょっ雲母!?

ダッ

‼なに…
…あれ…？

どした？

パ…

パンツが飛んでる…!?

ふわあっ

どいて
どいてッ
ぼっ
!?
あー
もうッ!
なんでこんなことしてるの
私っ…!
どうせ捕まえた所で私には倒せないのに…
そうよ…私が行った所で何になるの…?
またこの間みたいに結局取り逃がすに決まってる…
やっぱり私にはHEROなんて――

ギュッ

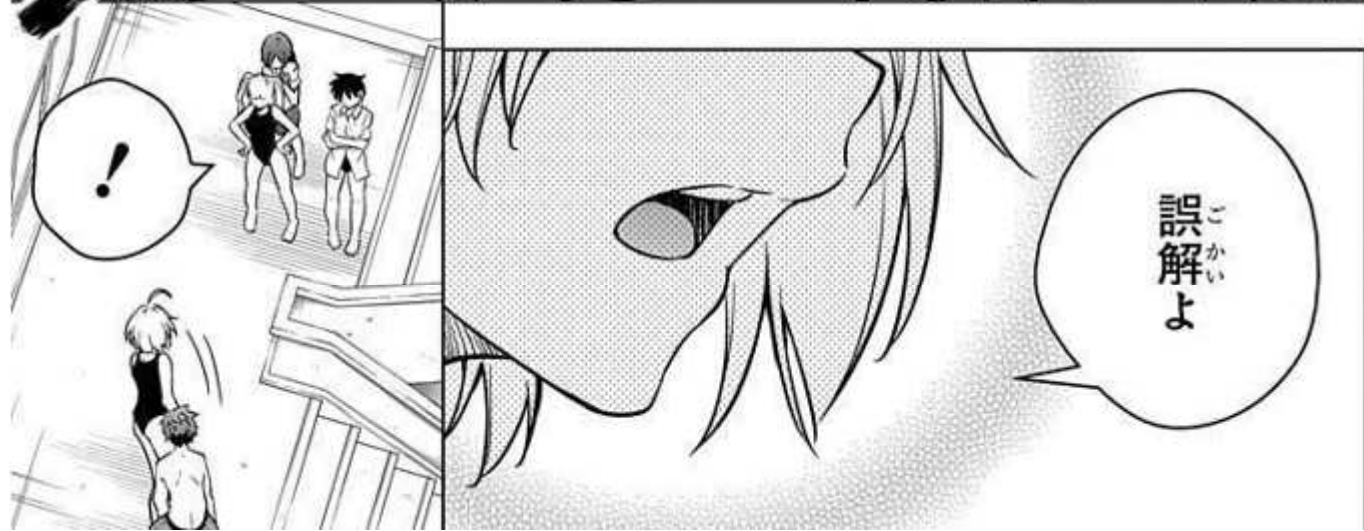
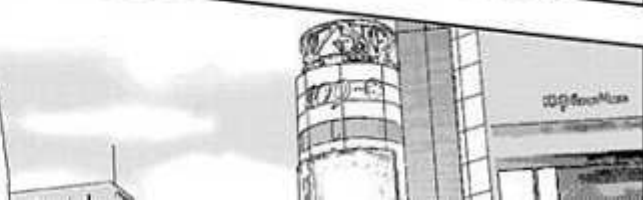
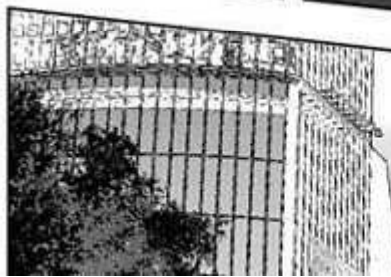
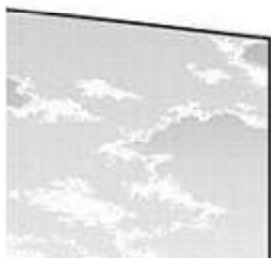
悪い星乃
遅くなった

でも良かった…
星乃のことだから前の失敗をまだ引きずってるんじゃないかと思ったよ…
もう大丈夫だから
後は俺に任せろ
いっつも良い所で現れて──
もうっ…なんなのよコイツ…

全然格好良くないいんだから…！
キィィィョォォオオオオオオオッ
ほら…ちゃんと取り返したぞ
お前のだろ…？
!?
!
ちっ違う違う　これは私はこんな派手なのじゃ——
何…今の光…!?

何してんの炎城くん…
この状況どう誤解するって訳？
いや…何か皆さん誤解してませんか…？
!
誤解よ

雲母…！
すっ
不審者を取り押さえようと私と炎城で揉み合ったんだけど
既の所でそこの窓から逃げられたの
だけど盗られた物は取り返したから安心して
ぱしっ
これで貸し借り無しだからね
お…おう…

まぁ雲母がそう言うなら…
星乃さんが男子庇うなんてあり得ないし
ほっ
ありがとね～雲母～
これで放課後デートに間に合うよ～
がっしっ
はいはい…
これだからのろけは…
それで夕奈
そのことでちょっと…
相談があるんだけど
?

地球防
サイタマ
宿舎
ただいま
そっ…それじゃ…
私達寄る所があるからっ
にしても あの後の星乃…なんかおかしかったな…
つたく桃園の奴…
また脱ぎ散らかして…
ガラララッ
桃園ッ!?
っていうか牛乳臭っ!

!?

ばっ

ぱたん
ド級編隊エグゼロス 1 (完)

お願いだから
これから
することは
絶対に
黙ってて…

デジタル版限定特典　描きおろしイラスト

ド級編隊エグゼロス セミカラー版

1巻

きただりょうま

初版発行　　　　2017年
デジタル版発行　2018年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社で一部デジタル彩色を行った特別編集版です。

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。